

新年明けましておめでとうございます。

旧年中は格別のご厚情を賜り、誠にありがとうございました。

昨年も1年を通して新型コロナウイルス感染症に翻弄された1年ではなかったでしょうか。当施設も9月には職員1名・入所者1名が感染し、皆様にはご心配、ご迷惑をかけましたこと、改めてお詫び申し上げます。第5波が過ぎ、束の間の休息期間でしたが、新たな変異株「オミクロン」の出現より、第6波が心配されております。我々にできることはマスク着用や手洗い・手指消毒、ワクチン接種などの基本的な対応を継続することと考えております。引き続き、ご不便おかけいたしますが、ご理解とご協力の程、お願い致します。

さて、令和3年は3年に一度の介護保険制度改定の年でした。改定内容を見ていますと、介護老人保健施設の入所サービスにおいては「在宅復帰・在宅支援」がより色濃く、鮮明となった改定でした。当施設は在宅復帰が難しい方も多くご利用いただいております。今後も同様の対応を継続してまいります。また、「長年の経過の中で介護者（ご家族）の状況が変わり、一度、在宅生活をチャレンジしてみたい」という方には、様々な提案をさせて頂きながら支援させて頂ければと考えております。

今後も、ご利用者、ご家族、地域の皆様のご期待に応えていけるよう「地域に根差した介護老人保健施設」となっていけるよう、職員一同、今後も励んで参ります。至らぬ点もあるかと思いますが、本年も、宜しくお願い申し上げます。

介護老人保健施設紫雲苑
施設長 藤村和正

苑でのご様子～冬編～



今年もケーキバイキングはできませんが、クリスマスの雰囲気味わって頂いております！今年もあと少し・・・皆さん体調を崩さずに過ごされております！元気にいい新年を迎えましょう！

今年もありがとうございました！

冬至には柚子を浴槽に入れて入浴していただいております。皆さん「ええ香りやな～～～」と、皆さん喜ばれております！ゆずも在庫がまだあるのでしばらく柚子風呂を準備しています！

セヴァ・子ども学園様 より DVD 頂戴しました

例年、園児さんが来所くださり、歌やダンスなどをご利用者に披露してくださっていましたが、コロナにより令和2年度は中止となりました。今年度も感染対策上、ご来所頂けないことから、園児さんの歌や日頃のご様子を録画いただいた DVD を頂戴することとなりました。通所・入所と順番に DVD を視聴いただき、ご利用者皆さま、本当に喜んでおられました。また、フレゼントで手作りのしおりをお守りも頂戴し、通所ご利用者に持ち帰り頂いております。本当にありがとうございました。



リハビリ紹介

紫雲苑ではご利用者の状態に合わせ、歩行訓練・筋力訓練等様々なリハビリを実施しています。

今回は、胸部、上腕(腕)の筋力と可動域を改善する運動器具をご紹介します。



チェストプレスと言います。

マシンに座り、両手で黒い部分を握り、腕を前方にまっすぐに伸ばし、元の位置へ引き戻す動きです。

胸部、上腕部(腕)、肩の筋力と関節の可動域を改善します。肩、ひじ関節の動きをスムーズにします。日常生活においては、ものを取る動作や手を使った立ち上がり動作などの改善が期待できます。

医療法人三幸会 理念

1. 話をよく聴き、語り合い、ともに歩みます。
2. あたたかい医療、介護を目指します。
3. 患者様、ご利用者様ならびにそのご家族、地域の皆様、われわれ医療人の幸せを目指します。



医療法人三幸会

発行 介護老人保健施設紫雲苑

編集責任者 藤村 和正

〒606-0017 京都市左京区岩倉上蔵町 303

TEL075(724)1188 FAX075(724)6122

<http://www.sankokai.jp/>

発行日 2022年 1月 1日

次回は、2022年 4月 1日発行予定です。

編集後記

新型コロナウイルス感染症、次々に変異株が出現し、収まる兆しが見えませんが、ようやくワクチン接種は定着しつつあり、経口治療薬も承認される動きとなっておりましたので、本年は「With コロナ」を模索していく年になるのではないかと考えています。全てをコロナ禍前に戻すことは難しいですが、感染対策を行いながら、少しでもご利用者に楽しみの時間を持っていただけだと考えております。来年1月の本誌発行時には「終息」の記事が書けることを願うばかりです。本年も宜しくお願